

「今」と「未来」のために、今私たちができること -SDGsレポーターの取り組みを紹介-

エス・ディー・ジーズ

SDGs
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

「誰一人取り残されない」持続可能な社会の実現に向けた世界共通の目標「SDGs」。
「今」も「未来」も幸せに暮らし続けるために、今を生きる私たちは何ができるのか。
一人一人が**“自分のこと”**として考え、身近なことから行動していくことが大切です。

私は、地産地消と旬産旬消を心掛けて食材を購入し、食品ロスの削減も意識しながら、普段の食事から環境や自身の健康に配慮した生活を心掛けています。また、コンタクトレンズや空き缶、古紙などのリサイクルに積極的に協力しています。

今後は、防災に関する取り組みとして、ハザードマップの確認や備蓄品の購入など、自分の身は自分で守る行動をとっていきたいです。



最上和香さん
(大曲南中1)



私は、部屋を出たら電気をこまめに消し、お風呂の水を洗濯に再利用するなど、節電・節水に力を入れて取り組んでいます。また、リサイクルを意識したごみの分別やエコバッグの持参、食べ残しをしないなど、日常生活でできることから行動しています。

今後は、まずは地球温暖化を軽減するために何ができるかを調べ、できることから自分のペースで、継続して取り組んでいきたいです。



秋元乙羽さん
(大曲南中2)



私は、エコバッグの利用や使わないものなるべく捨てずに寄付するなど、環境に配慮した行動を心掛けています。また、さまざまな目標の達成につながる募金にできる範囲で協力しています。

今後は、エコマークなどの認証マークがついた商品の購入や商品の手前取り、買い過ぎに注意して計画的に商品を購入するなど、グリーン購入を心掛けていきたいです。



高杉瑠璃さん
(大曲南中2)

